

9 ダイジョウブ? 電話での勧誘 正答例と解説

問題を解くために

- ① 問題文から、状況を正確に読み取る
- ② 対話文全体を読み、大まかな流れをつかむ
- ③ 相手の応答を読み、その情報を引き出すための質問や発話を考える
- ④ もう一度対話全体を読み、自然な流れになっているか確かめる

正 答 例

- ① Hello, this is Yuko. Is this Mr. King?
もしもし、ゆう子です。キングさんですか。
- ② 例1) May I speak to Mike, please?
例2) Really? Can he talk on the phone?
May I speak to Mike, please?
本当ですか。電話で話せますか?
(もし話せるなら)代わっていただき
たいのですが。
- ③ 例1) What's wrong?
例2) What's the matter (with you)?
例3) How are you?
- ④ 例1) Why don't you come?
例2) Why don't you join us?
例3) Let's study together.
例4) How about you?
例5) Can you come?
- ⑤ 例1) Let's meet in the library at ten.
例2) How about in the library at ten?

STEP UP

<症状の程度を表す表現>

- | | |
|--------------|-------------|
| Terrible. | (ひどい) |
| Not so bad. | (それほどひどくない) |
| Not so good. | (それほどよくない) |
| Much better. | (だいぶいい) |
| Quite well. | (すっかりいい) |

解 説

- ① 電話で名乗る
まず **This is ~.** で名乗ってから、
Is this ~? で相手を確認します。
- ② マイクへの取り次ぎをたのむ
May I speak to ~? は電話特有の表現。例2のように、取り次ぎをたのむ前に、マイクのお父さんの話に反応できると自然です。

★ 電話の取り次ぎ → Speaking Plus 2

- ③ どうしたの?
「今日、学校を休んだけど、どうしたの? (どのように具合が悪いのですか)」とたずねるので、正答例のような表現が適切です。

★ 病気の症状をたずねる(病院で)
→ Speaking Plus 3

- ④ マイクを誘う
マイクが元気になったので、いっしに勉強しようと誘います。相手を誘う表現は、**Why don't you ~?** (~しませんか。) の他にもいくつか学習しています。
動詞も正答例のようにいくつか考えられるので、組み合わせは正答例以外にもまだあります。

- ⑤ 時間と場所を提案する
マイクの反応から、場所と時間は図書館で10時とわかります。